



士別ロータリークラブ会報

創立1960.3.24 RI第2500地区

vol.09 No.2234

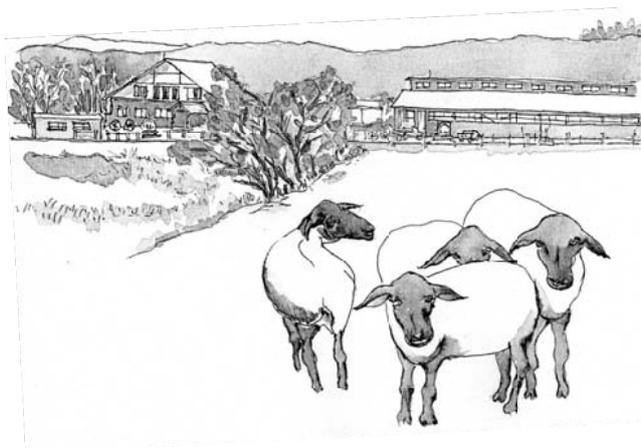
2008-2009年度国際ロータリーのテーマ



夢をかたちに
Make Dreams Real

2008—2009年度RI会長
季 東建

例会場／士別グランドホテル
例会日／毎週月曜日 12:10～13:10
事務所／士別グランドホテル TEL (0165) 23-1234
会長／織戸 俊二
副会長／神田 英一
幹事／尾崎 学



しずお農場

百瀬達夫画

第2315回例会 2008年9月15日(月)

今日のプログラム .. ガバナー公式訪問例会

■前週(9月8日)の記録■ ・普通例会

司 会 山口哲雄会場監督
齊 唱 我等の生業
本日の出席 出席率88.71% 会員62人中 出席者55人
本日の欠席 今井 裕、加藤 博、国森和麿、鍋島 秀、深尾幸雄、中川涼一
メークアッス 大塚勝人(地区ロータリー財団セミナー、釧路、8月31日)
ビジター
ゲ ス ト)
ニコニコBOX 川原一夫(お孫さん誕生)

累計119,000

例会予定

■9月例会日 「新世代のための月間」

- 9月1日(月) 普通例会・理事会
- 9月8日(月) 普通例会
- 9月15日(月) ガバナー公式訪問例会
- 9月22日(月) 早朝例会
- 9月29日(月) 夜間例会

■10月例会日 「職業奉仕・米山月間」

- 10月6日(月) 普通例会・理事会
- 10月13日(月) 休会(法定休日、体育の日)
- 10月20日(月) 普通例会
- 10月27日(月) 普通例会

※11～12日(土・日) 2500地区大会(釧路)

■ 会務報告 ————— 織戸俊二会長

○9月2日、名寄ロータリークラブにビジターとして出席してきました。第1例会なので国歌斉唱からロータリーソング手に手をつないで始まり、会長挨拶がありました。委員長さんが前に出て全員起立し、ロータリー綱領を朗読。私もロータリアンとして初めて朗読する機会となり、気持をあらたにロータリークラブの違いを勉強しました。

○掲示板の年間出欠表があり、各自ロータリアンが自分で（出欠）のしるしを付け、出席率の向上を考えて実行しているとのことでした。

○名寄ロータリークラブ50周年記念事業が5月17日に決定し、実行委員会組織図もでき、木賀実行委員長の挨拶もありました。予算は900～1000万円の予定で、内容はこれからのようです。

■ 幹事報告 ————— 尾崎 学幹事

1. 士別市交通安全運動推進委員会より、平成20年度秋の交通安全運動に伴う街頭立哨「人の波・旗の波大作戦」の実施についての協力依頼が届いております。ご協力の程をお願いいたします。

2. 10月11日から釧路市で開催される第2500地区大会に22名の皆様の登録を頂きました。登録・宿泊料の自己負担金10000円を次回の例会より会計さんに納めていただきますようお願いいたします。

3. 「ロータリーの友」英語版発行のご案内です。年1回11月の発行で、頒布価格は1冊525円です。申込は幹事まで10月15日までです。

4. 9月28日（日）に行なわれます、留辺蘂RC創立50周年記念式典には、織戸会長が出席予定です。

5. 年会費納入のお願いです、会計または口座へ振り込みにて納入願います。

【受信文書】

・2007～2008年度ガバナー事務所より地区決算報告書、
・ロータリー財団ニュースレター、
・下川RCより9月・10月の例会案内

委員会報告

■ 社会奉仕委員会 ————— 野崎英男委員長

平成20年度秋の全国交通安全運動に伴う街頭立哨「人の波・旗の波大作戦」への当クラブ対する参加期待数は10名で、9月19日（金）午前9時45分までに「あすなろ公園」に集合し、立哨時間は午前10時から30分間となっています。ご協力、よろしく願います。

■ プログラム委員会 ————— 菊地 博委員長

各委員会委員長より、委員会活動計画並びに抱負をスピーチ頂きたいと思っております。雑誌委員会福澤委員長、社会奉仕委員会野崎委員長、国際奉仕委員会汐川委員長、最後にロータリー情報委員長佐藤元信委員長さんの順でお願いを致します。

委員会活動方針発表（骨子）

■ 社会奉仕委員会 ————— 野崎英男委員長

地域社会から有形・無形の恩恵を受けており、それらの恩恵に対して「ロータリー」を通じて何らかの形で地域社会に還元するための奉仕活動が責務。具体的には

1. 青少年のスポーツ活動・スポーツ少年団への助成。サホークランド少年サッカー大会協力。
2. 地域社会福祉活動事業＝「ふれあいの広場'08 inしべつ」「つくも学園青空祭」に協力や参加。
3. 地域交通安全運動への参加。
4. その他、各委員会と協力し地域のために積極的に行動する。

■ 雑誌委員会 ————— 福澤丹治委員長

「ロータリーの機関誌を読むこと」はロータリアンの三大義務の一つ。他の二つの義務は、会員の身分停止という罰則がある、購読の義務違反は会員には罰則は及ばないが、そのクラブが国際ロータリーの加盟資格の停止処分を受けることとなる。創刊は昭和28年1月号。昭和48年から国際ロータリー（RI）の公式地域雑誌になった。「ロータリーの友」誌は、ロータリーの機関紙であり情報誌であって、広報誌ではなく、ロータリアンがロータリーライフを深めるためにも、クラブが国際ロータリーと直結しているという確認のためにも必要な媒体であることを理解する必要がある。

■ 国際奉仕委員会 ————— 汐川泰晴委員長

委員会活動として、3つの目標を上げさせて頂きました。

1つ目はロータリー特別月間に合わせ「国際奉仕と世界の理解、親善、平和を推進する」という目標。

2つ目として、財団プログラムとの連携を取りながら、協力推進。

3つ目として、ゴールバン市との姉妹都市交流事業・高校生短期交換留学研修及び士別国際交流協会への支援と協力。

■ ロータリー情報委員会 ————— 佐藤元信委員長

他の委員会と連携しながら会員へ各種情報を分かりやすく伝え、理解を深め、会員個々の意識の高揚につながる様に進めて行きたい。

RIの方針、動向等については例会での説明なり、会報への投稿。ロータリーの歴史に関しての卓話。新入会員セミナーの計画。

地区のロータリー財団委員でもあるクラブの大塚R財団委員長にR財団セミナーで得た最新情報の紹介。出席席委員会等と連携しながら新入会員には地区大会・IMへの出席を要請して行きたい。

雑誌委員会とも連携を取りながら「ロータリーの友」の精読を奨励など。